

□ふれあいとうるおいのあるまち  
地域情報紙Vol.28春号

No.110

# はばたき

□発行 地域力推進羽田地区委員会

□編集 はばたき20編集委員会

ソフトボール女子日本リーグに参加しています。立ち上げの際に、大田、東京、羽田などの候補が挙がりましたが、大田区のシンボルでもあり、今後東京の玄関口となる「羽田」を採用し、地域のブランドイメージとチームの今後の活躍がリンクするように願いを込めました。2017年には東京を代表するチームとしてクラブ名を「東



2019年FIFAアジアカップでは大会MVPに選ばれた本橋選手

60回ほどのクリニックを開催し多くの子ども達の参加がありました。トップリーグの選手が直接子供達を指導することで、



羽田神社例大祭での1枚

今年夏にオリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。東京羽田ヴィッキーズからはキャプテンの本橋選手が日本代表候補に選出されており、東京2020大会での活躍が期待されます。チームとしても地域、行政と一緒に東京2020大会を盛り上げていきたいと思っています。そして2020年秋から始まるリーグ戦に向けて活動を行っていきます。ホームゲームでは、皆さまに元気や感動や夢を感じて頂けるような試合を作っていきますので、ぜひ試合会場へお越しください。地域と一緒に歩いていく東京羽田ヴィッキーズの活動に、皆様のご支援をよろしく願います。

(東京羽田ヴィッキーズ 事務局)

前身の荏原製作所「エブラヴィッキーズ」として1971年に創部しました。以来、企業チームとして地域貢献やバスケットボール普及に努めてきました。2012年にクラブチーム化し「羽田ヴィッキーズ」として、地域に密着・浸透を目指した活動に力を入れると同時に、Wリーグ(バスケ

## 夢と希望と...東京羽田ヴィッキーズ 皆様に元気と感動を

京羽田ヴィッキーズ」としました。

クラブの活動理念である「地域と共に歩み、皆さまをもっと元気にします。」を合言葉に、バスケットボールを通じて、地域の皆さまに元気を与えることができるような活動を心がけています。地域活動やチームの戦いを通じて地域で感動や夢を共有するとともに、地域の活性化の一端を担えればと思います。大田区観光PR特使として地域PRも積極的に行っています。その中で、スポーツイベントや夏のお祭り・ごみ拾い活動など年間100回以上ありとあらゆる活動へ参加させて頂いています。また、プロスポーツチームとして子供達と直接コミュニケーションをとる事で、子供達が夢や希望を持つ機会を与えていきたいと思っています。学校や団体から多くのご依頼があり、年間



ゴミ拾いにも参加しています。

子供達の取り組み姿勢や目標意識の変化などは、保護者や指導者の方から好評を頂いています。今後もスポーツ

## 地域を語る会

「羽田のむかし話」

令和元年11月30日(土) 羽田地域力推進センターで「第22回地域を語る会」が開催されました。第一部は公益財団法人伊東奨学会により発刊された絵本を題材に劇で伝える『羽田の昔話』として萩中小学校6年生が学習発表会での劇を演じました。第二部はクラウンファミリーコーラスによる混声合唱組曲「羽田のむかし話」が演奏されました。



萩中小学校児童による迫真の演技

第一部の劇で伝える『羽田の昔話』は絵本の「水道に命を懸けた男」を題材にしています。昔の羽田は海に近く井戸水には塩分が混ざり飲料水にならないため「水屋」という、多摩川の上流から船で真水を運ぶ人から貴重な生活用水を買っていました。

そのような生活改善のため上水道を羽田まで整えようとした小野藤兵衛翁の物語です。多摩川上流から上水道を敷く許可を取り、資金面や事業化の苦労や、水道がひかれることにより仕事を失う水屋との葛藤が描かれます。さらに水道が使えるようになった様子が熱演されました。第二部はクラウンレコードのクラウン少女合唱団保護者による混声合唱を楽しむ会として発足したクラウンファミリーコーラスによる混声合唱組曲「羽田のむかし話」の演奏です。

作詞者の平野和子さんによるお話の後混声合唱組曲作曲者で指導者の93歳の岡崎清吾氏の指揮により演奏が行われました。演目は絵本のあなもりの砂、狸のチョップラリン、こうしんさまの力石、茂吉たんぼ、羽田の水船、羽田の漁師の6曲です。演奏中は、スクリーンに絵本も投影され会場は歌声に魅了されます。演奏後は童謡「まっかな秋」「ふるさと」を参加者全員で合唱しました。会場には絵本が全巻展示され、絵本の作



クラウンファミリーコーラスの方々 息ぴったりのととても美しい歌声でした。

者であった野村昇司氏の夫人とお嬢様が会場にお見えになりました。お二人に地域の財産として絵本を残してくださったことに改めて謝意を表しました。

今回は人々の心に大きな感慨を与える演劇と音楽の共演を通じて羽田の歴史再発見と同時に羽田の魅力が大きく発信する講座となりました。地域力推進羽田地区委員会「地域を語る会分科会」では今後も地域力の一層の向上に向けて地域の皆様に親しんでいただける講座を開会してまいりますのでよろしく願います。

(羽田旭町町会 櫻井 寛)

### ☆ 編集後記 ☆

はばたき20の編集委員会には令和元年8月から参加させて頂いてきました。羽田地区20町会の歴史や行事・様々な活動を知る良い機会をいただきました。

微力ではありますが、私もこの愛着ある羽田地区が、益々大きくはばたいていく事に貢献できるような頑張りたいと思います。

はばたき20編集委員

田村 孝子



多くの来場者で会場が埋まりました。